

演劇はプラシーボ？
偽薬効果



病は病は気から

yamai * wa * yamai * wa * ki * karakara

作×横山拓也 [iaku] 演出×上田一軒 [スクエア]

2013.11.16 SAT ~ 17 SUN AI・HALL AI・HALL 自主企画 演劇ラボラトリー 上田一軒プロジェクト



× 日時

2013年11月16日|土| 19:00

17日|日| 12:00/16:00

※受付開始・入場整理券発行は開演の40分前。開場は開演の20分前。

× 会場

AI・HALL (伊丹市立演劇ホール)

〒664-0846 伊丹市伊丹 2-4-1 TEL:072-782-2000



・JR「伊丹駅」下車西側すぐ
 ・阪急「伊丹駅」下車、東へ徒歩7分

× チケット取扱い・お問合せ

AI・HALL

・TEL 072-782-2000 (火曜休館)

・MAIL info@aihall.com

・URL http://www.aihall.com

チケット発売中

× 料金

前売 1,200 円 / 当日 1,500 円【日時指定・全席自由】

※未就学児童のご入場はご遠慮ください

演劇ラボラトリー

初心者のための演劇講座。

演技ワークショップと公演を通して、
初歩から演劇を学びます。

老
舗劇団
「羊歯」の

アトリエは、元
は材木店の倉庫
を劇場仕様改装し
たもので、築年数もかな
り古い。このアトリエからそ
う遠くないところにある大学の
演劇サークル「はなびえ」は、こ
こで秋の発表公演『病は気から』の稽
古と本番を行う予定だったが…。

17人の俳優が立ち並ぶ群象劇。もうその人数
だけで滑稽さを満たしている。演劇の力を信じて
しまった者たちの病は、『病は気から』から始まった!

フランスの喜劇作家・モリエールの作品を下敷きにコメディを書いて
ほしい。そんなミッションが届いた。苦心して選んだ作品はタイトルか
らもお分りの通り『病は気から』。モリエールは医者を風刺した作品を
数多く書いてきた。『病は気から』ではモリエール自身が自分を大病だと思
込む主人公の男を演じ、保守的な医者を槍玉に上げているのだが、なんと、彼は
この作品の上演期間中に終幕した舞台で倒れ、そのまま肺病で亡くなっている。皮
肉が利き過ぎていやしないか。でも、こんなメタ構造を取り入れたものなら書いてみたい。
ここ最近ではコメディらしいつくりを避けていたけれど、昔取った杵柄で一生懸命やる所存!

横山拓也

かなりいい加減な成り行きから演劇の世界に入った自分が、最近は演劇の講師として中学や高校に出
向くようになっていたりして、そのことにどうにもじっくりこない居心地悪さを感じている。だから、そのこ
とに超然としてそんな演出家に「演劇を教えるってどういうことですかね。なんだか傲慢な感じがするんすけ
ど」などと絡んだら、その演出家は「僕はあんまり教えようとか思ってないんですよ。そこで自分が何が得られる
のかわかって考えてるんですよ」なんて言った。ああ、またしても傲慢だったのは自分だった。今回、通常の公演の稽
古では得られないようなことを僕はいろいろと学んだ。その成果が出て、面白い公演になるような気がする。

上田一軒

病は病は気からから

AI・HALL 自主企画 演劇ラボラトリー 上田一軒プロジェクト

作×横山拓也 [iaku] 演出×上田一軒 [スクエア]

出演×井戸川涼子 今井はなえ 今城まりん 牛嶋千佳 後優人 打出菜摘 太田和代 久保勝也 黒田いづみ
小林芳宗 白井良次 中島かず奈 中村英里 福良千尋 藤村千恵 安田小百合 横田僚平

舞台監督=河村都 (CQ) 舞台美術=西本卓也 照明=葛西健一 音響=Alain Nouveau
 宣伝美術=山口良太 (slowcamp) 宣伝写真=中才知弥 (Studio Cheer) サポートメンバー=山口まどか
 主催=公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市 企画製作=AI・HALL

AI・HALL



平成 25 年度 文化庁
劇場・音楽堂等活性化事業